

町内を守る

京都の町では、お地蔵様をまつる^{ほこら}祠が至る所で見かけられます。このお地蔵様を供養しつつ、町内と子どもたちの安全を祈願するのが地蔵盆です。こうした民俗行事は、町内の人々の交流の場としても大いに役立っています。



じぞうぼん 地蔵盆

8/24頃

世代を越えて地域の人々をつなぐ京都の伝統行事、それが地蔵盆です。地蔵菩薩の縁日である8月24日頃、京都をはじめ、関西地方を中心に広く行われています。お地蔵さんを祀った会場では、数珠まわしやお菓子配り、ゲーム大会などが開催されて、町のあちこちから子どもたちの歓声が聞こえてきます。



だいにちぼん 大日盆

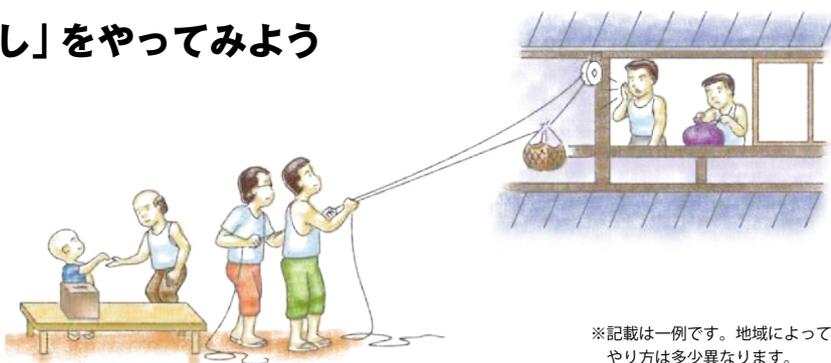
8/28頃

大日如来の縁日である8月28日頃には、「大日盆」が行われています。地蔵菩薩が地を表し、大日如来は天を表すとして、お地蔵様と大日様と一緒に祀る祠も多くあります。

やってみよう
年中行事

「ふごおろし」をやってみよう

「ふご」とは、かごのこと。地蔵盆の福引きで当たった景品をかごに入れ、家の2階などからつり下ろして子どもたちに配ります。最近は目にすることも少なくなりましたが地蔵盆ならではの風景です。



※記載は一例です。地域によってやり方は多少異なります。

京の年中行事

クイズ

Q7

京都をつなぐ無形文化遺産「京の地蔵盆」。京都市が平成25年に実施した「地蔵盆」に関するアンケートでは、「地蔵盆」を実施した自治会・町内会は約〇〇でした。

- ① 5割 ② 6割 ③ 7割 ④ 8割

暮らしを守る

京都の多くの家の台所には「阿多古祀符火迺要慎」と書かれた護符が貼られ、棚上には伏見人形の布袋さんが並んでいます。京都には毎日の生活を安全に、豊かに暮らせるようにと願って行う風習が特別な伝統行事とともに生活の中に根付いています。



【せん ちち まいり 千日詣 (千日通夜祭)】

7/31
~8/1

京都盆地の北西にある愛宕山に鎮座する愛宕神社は、火伏せの神として厚い信仰を集めています。7月31日夕刻から8月1日早朝にかけて、愛宕神社にお参りすることで、千日分のご利益があるとされています。

また3歳までの子どもがお参りする三歳詣りは、一生火難から免れるといういい伝えがあります。

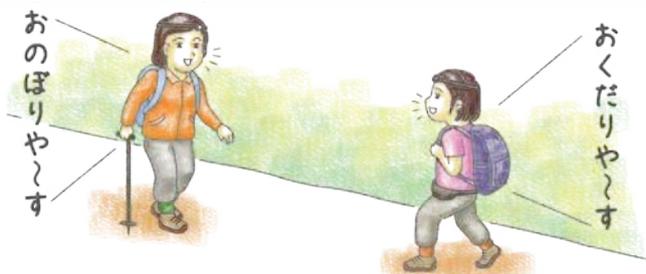


愛宕神社

やってみよう 年中行事

愛宕山に参拝してみよう

愛宕神社への参拝の道すがら、参拝者がすれ違う時に「おのぼりやす」「おくだりやす」と声を掛け合い、互いの^{ひのようじん}労をねぎらいます。愛宕神社で授かった「火迺要慎」の護符は、台所に貼られます。



Q7の こたえ

④ 8割

京都をつなぐ無形文化遺産「地蔵盆」の選定に当たり、京都市内における「地蔵盆」の実施状況を把握するため実施した「地蔵盆」に関するアンケート調査では、平成25年度に「地蔵盆」を行った自治会・町内会は回答全体の79%でした。

【初午】

2月

初午は、稲荷の祭の日で、五穀豊穡や商売繁盛、家内安全を祈願して稲荷社に参拝します。京都では、伏見稲荷大社の門前で伏見人形の布袋さん（はてい）の布袋さん（かまど）の上にある荒神棚に並べます。小さいものから順に大きいものへと買い足し、7年続けると七福神に通じるといわれ、家に不幸があると初めから集めなおすという風習が伝わります。



かまどの煤で黒くなった伏見人形の布袋さん

【亥の子】

11月頃

亥の子とは亥の月（旧暦10月）の最初の亥の日のことで、亥の刻（午後10時頃）に亥の子餅（こもち）を食べると、病にかからないという民間信仰があります。護国神社では、平安時代の宮中行事を再現した亥の子餅をつく「亥子祭」が行われます。また、この日にこたつ開きや炬開きをすると火事にならないといわれています。



亥の子餅



京の年中行事 クイズ Q8

初午の日に食べられる家庭のおかず、いわゆるおばんざいで、伏見稲荷大社へ参拝して食べると縁起が良いといわれるものは？

- ① なすの田楽 ② ちりめん山椒 ③ 畑菜の辛子和え ④ おから

子どもの成長を願う

お宮参りや七五三、十三まいり、成人式など、生涯にはいくつもの大切な節目があります。その節目節目に行われる伝統的な通過儀礼の古くは元服の儀式だったものも多くあります。日常とは異なる特別な「ハレ」の日として、現代に受け継がれ、子どもの無事を祝うとともに健やかな成長を願います。

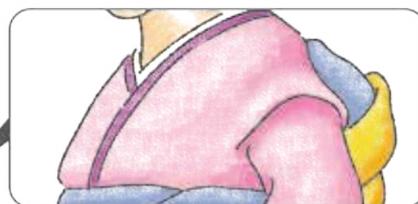


【十三まいり】 4/13頃

十三まいりの由来は、平安時代のはじめ、幼くして帝位に就いた清和天皇が数え年で13歳になった際、成人の証として嵐山にある法輪寺で勅願法要を催したことにあるといわれています。現在でも、旧暦の3月13日頃、数え年で13歳になった少年少女が、智恵と福德を授かりに法輪寺の虚空蔵菩薩にお参りします。少女はこの日から、大人用の本裁ちのきものを着ることが許されるなど、成人前の重要な通過儀礼です。この日のために振袖等をあつらえ、体型に合わせて肩上げをしてもらいます。お参りの後、渡月橋を渡り切るまでに後ろを振り返ると、授かった智恵を失ってしまうと伝えられています。



十三まいり



大人用のきもの肩をあげ、腕の長さに合わせて肩口で縫い上げてゆきだたけ 衿丈を短くします。

Q8の
こたえ

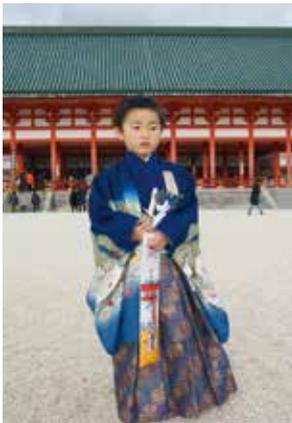
③ 畑菜の辛子和え

畑菜の辛子和えは、畑菜を辛子であえる伝統料理のひとつ。稲荷大社に仕えるきつねの好物の油揚げとの相性も良いです。

【七五三】

11/15頃

七五三は、3歳になって髪を伸ばし始める「^{かみおき}髪置」、男の子が5歳になって袴を着付始める「^{はかまぎ}袴着」、女の子が7歳になって帯を締めるきもにかえる「^{おびとき}帯解」という風習が由来といわれています。現在は3歳男児女児、5歳男児、7歳女児のお祝いで、子どもの健やかな成長を祝い、更なる成長を願います。



平安神宮



千歳あめ

【成人式】

1月

成人式の由来は、男子が大人になったことを表すために服装を改め、初めて冠をつける元服の儀式として始まったものです。社会的に大人と認められ、厳粛な意味を持っています。現在では、20歳を迎えた男女が対象です。

上賀茂さんやれ

2/24



上賀茂神社

上賀茂さんやれは、上賀茂地域で行われてきた元服を祝う行事。15歳になる男子は「あがり」と呼ばれ、一人前の男となったことを町内を守る山の神、大田神社、上賀茂神社へ奉告します。

私にとつての年中行事

辻ヒロミ



十三まいるの思い出といえば...

絶対
あかん!!
振り返らう

馭系張した思い出があります。

渡月橋でのミッションに

虚空蔵法輪寺で
お参りした後、

京の年中行事
クイズ

Q9

十三まいりや七五三など、人生の通過儀礼には和装が似合います。きもの文化の継承と普及のため定められた「きもの日」は何月何日でしょうか？

- ① 10月15日 ② 11月15日 ③ 12月15日 ④ 1月15日

年末年始

行く年の厄災を祓い、新たな年の幸を願う大切な節目である年末年始には、京都各所でさまざまな行事が行われます。また、新年を迎えられるように大掃除や正月飾りをしたり、おせちやお雑煮などの食材を買い出しに行ったり、町も普段とは違う活気を見せますが、除夜の鐘が鳴る頃には、人々は心静かに行く年、来る年に思いを馳せます。



しま えんにち

終い縁日

12月

迎春用に縁起の品々も揃う、1年の締めくくりの縁日

社寺の縁日などに境内や門前で開かれる市。なかでも、東寺で弘法大師の月命日（21日）に開かれる弘法市と、北野天満宮で祭神・菅原道真公の月命日（25日）に開かれる天神市は、二大縁日といわれています。1年の最後に行われる「終い弘法」と「終い天神」は、古道具や着物などの露店の他、正月飾りや迎春用の縁起物などの露店が活況を見せ、それらを買求める人々で境内は大いに賑わいます。



終い弘法



終い天神

すすはら

煤払い

12月

屋内にたまった埃や煤を払い清める迎春行事

新年を迎えるための歳末の大掃除。囲炉裏で薪を燃やす生活をしていた頃は、煤がたまることが多く、煤払いと呼ばれるようになりました。大屋根まで吹き抜けになっている台所の上の太い梁に登り、念入りに掃除をしていました。かつては、地域で決まった暮れの日には畳たたきなどの大掃除が一斉に行われていました。



Q9の
こたえ

② 11月15日

日本の伝統衣裳としてのきもの文化の継承と普及のため、昭和41年（1966）、一般社団法人全日本きもの振興会が11月15日を「きもの日」と制定しました。

【大みそか】

12/31

旧暦では毎月の最終日を「三十日」と書いてみそかといわれていました。旧暦は、月の満ち欠けに由来することから、月が隠れることを意味する「晦」という字があてられたとされます。毎月の末日をみそかとし、1年の最後の締めくくりである12月のみそかを、大みそかというようになりました。

じょ や かね
除夜の鐘



大晦日の夜更け、各寺院でつかれる鐘の音が厳かに響きます。諸説ありますが、欲望や苦しみなどの煩惱の数とされる108回の鐘をつくことで、現在・過去・未来の煩惱消滅を祈願し、新年を迎えます。

まい
をけら詣り



八坂神社

境内で「をけら火」を火縄に移して持ち帰り、その火を種火にして元日にお雑煮を炊くと1年間、無病息災で過ごせるといわれています。

とし こ
年越しそば



大晦日に縁起を担いで食べるそば。地域で特色がありますが、京都ではかけそばの上には、しんの甘露煮をのせたにしんそばも好まれています。

私にとっての年中行事

ひがしのえみこ

私にとっての1年の締めくくりは

系冬い系縁日!

お正月飾りや迎春用の縁起物のお店が並び、迎春にもいろいろあるんだなーと驚きました!

でもやっぱり...
おいしいものは
はずせません!



しめ縄



千支の置物



根引松



迎春用
花材



しんそば

京の年中行事
クイズ

Q10

「をけら火」を縄に移して家に持ち帰り、その火を種火にして台所のかまどで雑煮を炊きます。そのかまどのことを京ことばで何というのでしょうか?

- ① おくどさん ② おかいさん ③ しょうきさん ④ こうじんさん

【お正月】

1月

元旦は、^{としがみさま}年神様という神様が新年の幸福をもたらすために各家庭にやってくる^{ことほ}とされています。祖霊神であり、田の神、山の神でもある年神様は、子孫繁栄や五穀豊穡に深く関わり、健康や幸福を授けてくれ、「正月様」「^{としとくじん}歳徳神」とも呼ばれます。年神様を迎え入れ、幸せを授けてもらうために、さまざまなお正月行事や風習が生まれました。

はつ もうで 初詣



新しい年を^{ことほ}寿ぎ、 己の願いを神様に伝える

新たな年を迎え、氏神様へ旧年の感謝を伝えるとともに、新年がより良い年になるように願います。古くは大晦日の夜、除夜の鐘が鳴り終わるのを待って氏神様に詣でるのが習わしだったといわれ、その後、その年の^{としとくじん}歳徳神が坐す神社にも足を運びます。現在は各所にお参りし、無病息災などの祈りを捧げる人々の姿で賑わいを見せています。

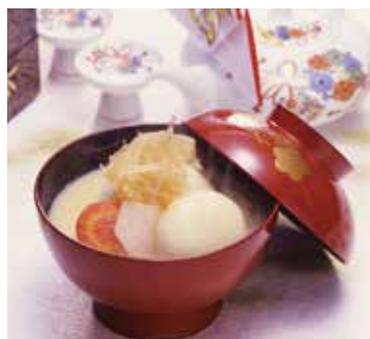
いわ さかな 祝い肴



お正月の膳では、縁起かつぎや語呂合わせの中に招福の願いが込められた祝い肴が食べられます。子孫繁栄を祈る「数の子」、豊年満作を願う「田作り（ごまめ）」、深く根をはる縁起食材・ごぼうを使った「たたきごぼう」が京都の三つ肴。他にも、^{ぼうだら}黒豆や棒鱧、くわいなどが食べられます。

ぞう に お雑煮

京都では、白味噌に、「円満に過ごせるように」との思いを込めた丸餅、子孫繁栄を願う小芋などを入れたお雑煮がよく食べられます。



・丸餅 「角が立たずに円満」への願いを込めて、丸餅が用いられます。

・^{かしらいも}頭芋 「人の頭になるように」という出世の願いや子孫繁栄の意味が込められ、里芋の親芋（頭芋）を用います。

・白味噌 白色を神様が好むため、白味噌を用いるといわれています。

Q10の
こたえ

① おくどさん

「おくどさん」とは、京ことばで米や料理を煮炊きするかまどのことです。いまではほとんど見かけなくなりました。

かきぞ

書初め



平安時代の宮中で「吉書初め」として行われていた行事が、江戸時代に一般に広まりました。子どもが書道上達を願い、筆を手にとります。

ねびきまつ

根引松



根の付いた松の若木の門飾り。向かって右が雄松、左が雌松で、枝の中程に和紙を巻き、水引をかけます。正月初めの子(な)の日に長寿を祈る平安時代の風習をいまに伝えています。

えほうだな

恵方棚



天井からつった回転式の棚に、お正月の神様である歳徳(としとく)神を祀り、その年に神様が来臨する「恵方」へ棚の正面を向けます。

しめ

注連かざり



年神様をお迎えする準備が整った後、讓葉(ゆずりは)と羊歯(しだ)を交互につった注連縄を張り、結界とします。近年は家の出入り口に注連かざりを掲げます。

私にとつての年中行事

ホリグチイッ



京の年中行事

クイズ

Q11

お正月の三が日に使われるお箸で、お雑煮などを神様と一緒に食事をするためのお箸を何というのでしょうか？

- ① 松箸 ② 竹箸 ③ 梅箸 ④ 柳箸

祭り

京都では、古くから伝わるさまざまな祭りが季節の流れとともに行われます。5月の葵祭、7月の祇園祭、10月の時代祭は、「京都三大祭」と称されています。このほか、京都各地では、人々の五穀豊穡への祈りや願い、感謝の心などが祭りの形となって受け継がれています。



あおい まつり

葵祭

5月



賀茂競馬

祭りといえば葵祭をさすほど格式高い祭礼

平安時代、祭りといえば葵祭をさすほど、葵祭は隆盛を極めていました。当時は「賀茂祭」と呼ばれていましたが、江戸時代、牛車や勅使の衣冠などを葵の葉で飾るようになり「葵祭」と呼ばれるようになりました。9世紀の嵯峨天皇の時代から天皇の皇女が斎王さいおうとして賀茂の神に奉仕する斎院制度さいおうだいが設けられ、あわせて勅使が派遣されるようになりました。5月15日には、一般女性から選ばれる「斎王代」をはじめ、平安時代の装束をまとった総勢500名以上の行列が、京都御所を出発し、下鴨神社を経て上賀茂神社へ向かう「路頭の儀」が行われます。

Q11の
こたえ

④ 柳箸

柳箸は、両端が削られていて、一方を神さまが使い、もう一方を自分が使います。柳は、香りが良く、水分が多くて折れにくいので、縁起がよいとされます。



1カ月にわたる神事・行事で 京都の夏を彩る

祇園祭は約1100年前、66本の鉦を立て、神泉苑に神輿を送って災厄の除去を祈った御霊会が始まりと伝えられています。7月1日の吉符入から31日の疫神社夏越祭まで、1カ月にわたって、前祭や後祭など、各鉦町を中心に多彩な祭事が行われます。



明治から平安へ歴史をたどる 圧巻の時代行列

時代祭は、明治28年(1895)、平安京遷都から1100年を記念した奉祝行事として始まりまし。明治維新の維新勤王隊列や鎧姿の織田公上洛列、十二単をまとった平安時代婦人列など、歴史上の人物に扮した華やかな風俗行列が都大路を彩ります。



山鉦が組み上がった後、試し曳きする行事を曳き初めといいます。その場に居合わせた人ならだれでも参加できます。

平成26年に後祭が復活した祇園祭の山鉦巡行。その後祭の先頭を巡行する山鉦は次のうちどれでしょうか？

- ① 長刀鉦 ② 橋弁慶山 ③ 北観音山 ④ 月鉦

【行事例】

おん だ さい

御田祭

7月
第3日曜



松尾大社

鎌倉期の記録にも残る、虫除けと豊作を祈願する神事です。氏子地区から選ばれた3人の植女^{うえめ}の童女が神前で宮司から3種の神苗^{そうふ}を手渡され、壮夫役の肩に担がれて、金剛流の能囃子が奏でられるなか、両手を大きく横に広げ、ゆっくりと拝殿を3周します。昔はこの日に実際に田植えが行われていました。

【行事例】

まつり

ずいき祭

10/1
~5



北野天満宮

五穀豊穡を感謝する秋祭で、ずいき(芋茎)で屋根をふき、秋の野菜や乾物で作った珍しい御輿が出るのでこの名で呼ばれます。かつて、御祭神である菅原道真公が太宰府で彫られた木像を、随行の西ノ京の神人^{しじん}が持ち帰ってお祀りし、秋の収穫時に野菜や穀物をお供えしたのが始まりとされています。

私にとっての年中行事

辻ヒロミ



Q12の
こたえ

② 橋弁慶山

祇園祭の山鉾巡行の順番はくじで決めますが、くじを引かない順番が決まった山や鉾があります。橋弁慶山はくじを引かず後祭の先頭を巡行します。

市民の行事

市民の結びつきを大切にしてきた京都では、明治の番組小学校の歴史を受け継いだ「学区」と呼ばれる住民組織をはじめ、各地域やコミュニティで、さまざまな行事が行われています。



【行事例】

区民体育祭(運動会) 10月 大切にしたい、地域住民の結びつき



体育の日などに学区単位で区民体育祭(運動会)が行われます。各町内がチームとなって、大人も子どもも一緒に、玉入れ競争、綱引きなどを行います。地域の円滑なコミュニケーションを助ける、京都の暮らしで大切にされている行事です。

【行事例】 ござうざかとう き

五条坂陶器まつり 8/7 ~ /10

やきものファン必見の夏の風物詩

清水焼発祥の地「五条坂」一帯で行われる大規模な陶器祭。大正9年(1920)、お盆の六道まいりへの参拝客を目当てに、日頃上品として売れない物を安売りした陶器市が始まりました。約400もの出店で賑わい、掘り出し物を手に入れられるチャンスと多くの人々が訪れます。



京の年中行事

クイズ

Q13

新しい市民参加の年中行事もたくさんあります。京都市で、平成24年(2012)に第1回大会が開催された、大規模な市民参加型マラソン大会とは次のうちどれでしょうか？

- ① みよこ大路マラソン ② 平安京マラソン ③ 大文字マラソン ④ 京都マラソン

伝統芸能と行事

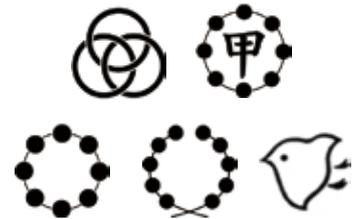
か が い
花街の踊り

春秋



春と秋の風物詩として芸妓舞妓が華やかな伝統伎芸を披露する

芸妓や舞妓が日々稽古に励み、舞踊などの伝統伎芸、茶道などのおもてなしをいまに受け継いでいるまち「花街」。祇園甲部・宮川町・先斗町・上七軒・祇園東を総称し「五花街」と呼びます。芸妓舞妓による舞踊公演は、明治5年（1872）の京都博覧会のおもてなしとして開催された「都をどり」（祇園甲部）と「鴨川をどり」（先斗町）に続き、昭和25年（1950）初演の「京おどり」（宮川町）、昭和27年（1952）初演の「北野をどり」（上七軒）、同年初演の「祇園をどり」（祇園東）と、各花街で受け継がれています。



花街で大切にされる年中行事

おぼけ

2/3

“季節を分ける”日として、“新年”の厄除け行事が行われる節分。花街では、芸妓舞妓が普段と違う格好に身をやつし街中やお座敷を巡る風習「おぼけ」が催されます。髪を丸鬘に結い町の奥さんを装ったり、歌舞伎の役どころに扮したり。一部のお客も仮装し、花街を上げて楽しむ光景が見られます。

はっ さく
八朔

8/1

八朔とは8月朔日ついたちのこと。古くは「田の実の節」ともいい、農家では収穫の無事を祈念し早稲を贈る風習がありました。京都では祝儀の日として、中元の挨拶を始める習わしがあります。花街では、黒紋付や色紋付など、各花街によって異なる正装姿の芸妓舞妓が、芸事の師匠やお茶屋へ挨拶回りをするさまが見られます。

Q13の
こたえ

④ 京都マラソン

京都マラソンは、山紫水明の自然を感じながら、世界遺産（古都京都の文化財）や五山の送り火の全ての山を眺望できるなど、多くの観光名所を巡るコースで行われます。

だいねんぶつきょうげん

大念仏狂言

春秋
など

有声劇に無声劇， 宗教性あり，娯楽性ありと多彩

念仏の布教のため宗教劇に仕立てられたことに始まり，次第に能や狂言が取り入れられた大念仏狂言。嵯峨大念佛狂言（清凉寺），壬生狂言（壬生寺），千本ゑんま堂大念仏狂言（千本ゑんま堂（引接寺）），神泉苑狂言（神泉苑）があります。



嵯峨大念佛狂言

たきぎ のう
新 能

6
1,2

篝火の幻想的な光のもと， 幽玄の美が観る人を惹きつける

野外演能・薪能。毎年6月1，2日に平安神宮で催される「京都薪能」はその先駆けです。大極殿前に特設された舞台上，観世・金剛・大蔵各流儀による能・狂言が篝火の揺らめく光に照らされ，雰囲気はひとときわ幻想的です。



きち れい かお み せ こうぎょう

吉例顔見世興行

12月
頃

東西の人気歌舞伎役者が 顔を見せる，華やぎの舞台

師走の頃，南座にまねきが上がり始まる顔見世。江戸時代，芝居役者が1年契約で，毎年11月に新たに入れ替わったため，そのお披露目の名乗り口上をしたことが東西顔見世興行の起源です。かつては江戸や大坂でも催されましたが，現在は歌舞伎発祥の地・京都に残っています。



ぜんぶ正解しはったゆう方は、えらいすごおすねえ。
答えてくれはって、ほんま、おおきに。